

福岡市下水道事業にかかる海外向け広報動画制作業務委託提案競技 質問と回答

| No. | 該当資料名 | 質問事項 | 質問内容 | 回答 |
|-----|----------|-------|---|---|
| 1 | 提案競技公募要項 | 広報手法 | 「今回制作する動画の効果的な広報手法を示すこと」では、 ①日本国内(または福岡市内近郊)を想定した提案か、海外での広報も想定して提案が必要か。 ②手法・タイミング・費用は、一般的に効果的と思われる参考提案で良いのか。それとも、効果測定等の裏付けまで必要か。 ③この提案のよし悪しは審査の配点に影響するか。 ④ウェブやSNSなどで制作した動画をリリースし広報するという業務も委託内容に含まれているのか。 ⑤広報上の制約などはあるのか。 | ①効果的な広報手法の提案は、国内での広報を想定しているが、海外での広報手法がある場合には提案可能である。 ②一般的に効果的と思われる参考提案を想定しており、効果測定等の裏付けは不要である。 ③「審査基準」に記載のとおり、審査の視点の一つである。 ④実際の広報業務は含まれていない。 ⑤動画制作・撮影・広報等に当たっては、関係法令・条例等を順守すること。 |
| 2 | 提案競技公募要項 | 構成 | 「各テーマから適切なテーマを選定」とは、提案者が独自に選定して良いのか。また、その場合に、選定基準や提案に適したテーマ数はあるか。 | 仕様書に記載のターゲットに対して、伝えたいことを再生時間の中で効果的にPRできるようなテーマを事業者を選定・提案いただく。また、いくつかのテーマを含める必要があるかの要件や選定基準はないため、動画制作の趣旨を踏まえて自由に提案が可能である。 |
| 3 | 仕様書 | 動画概要 | 動画のテーマ※の「※」は何を指しているのか。 | 動画の『テーマ』は、仕様書に記載の「○汚水処理～・ヤンゴン・フィジーへの国際協力実績」までの項目を指しており、※はこれらの『テーマ』項目と共通であることを表している。したがって、仕様書に※を記載した「主要2テーマ」・「複数のテーマ」・「1つのテーマ」に記載されている『テーマ』はすべて上記のテーマ項目の中から選定するものとする。 なお、「○汚水処理」等の○項目も、「・再生水事業」などの・項目も1つのテーマ項目とする。 |
| 4 | 仕様書 | ターゲット | 広報を行うターゲットの具体的な国名・都市や国際機関名は想定があるのか。 | 現時点で、どのような国際イベント・国際会議に動画を使用するのか、どこの国・都市・国際機関が参加するかは未定であり、様々な機会や、先進国や途上国などに向けて幅広く広報することを想定している。 |
| 5 | 仕様書 | 撮影 | ①汚水処理・浸水対策・下水道資源の有効利用からの脱炭素社会への貢献については、新規で撮影することは可能か。 また、国際貢献の取り組みは、素材を提供いただけるのか。 ②動画に人が出演することは可能か。 ③一眼レフカメラ、ミラーレスカメラでの収録は可能か。 | ①汚水処理・浸水対策・下水道資源の有効利用からの脱炭素社会への貢献について、動画制作に必要な下水道関連施設の撮影は基本的には可能であるが、撮影日程や撮影範囲などは施設との調整が必要である。また、国際貢献の取り組みについて、動画制作に必要な素材は、素材に応じて提供可能か確認のうえで、提供する想定である。 ②出演者の承諾が取れれば、出演は可能である。 ③解像度等の納品物の要件を満たすものであれば、一眼レフカメラ、ミラーレスカメラでの収録も可能である。 |
| 6 | 仕様書 | 納品物 | ①使用言語は英語とあるが、日本語版の動画の納品は必要ないのか。 ②納品物のDVDはDVDビデオではなく、DVDデータという認識でよいか。 | ①英語版のみであり、日本語版は必要ない。 ②DVDデータで納品すること。 |